



第33回昭島稲門会定期総会を開催

大学から Waseda Vision 150 の紹介

平成 29 年 11 月 18 日、昭島市民交流センターにおいて「第 33 回昭島稲門会定期総会」が開催されました。

第 1 部は会長挨拶に続き、平成 28 年度の活動報告・決算承認と平成 29 年度の活動計画・予算案決議が行われました。

議事終了後に来賓の早稲田大学地域担当部長（総務部長）佐藤宏之様から、2032 年の創立 150 周年に向けた「Waseda Vision 150」の紹介がありました。このビジョンは「教育・研究の質を飛躍的に向上させ『アジアのリーディングユニバーシティ』として世界へ貢献する大学であり続けます」をスローガンに掲げ、13 の核心戦略と実現のためのプロジェクトを提示したものです（詳しい内容は <http://www.waseda.jp/keiei/vision150/> をご覧ください）。

また、早稲田大学歴史館が開館（平成 30 年 3 月 20 日）したこと、東京オリンピック 2020・イタリアチームの合宿地として所沢キャンパスが選ばれたことなど、最近のトピックについてもお話ししていただきました。

男声合唱団の美しい歌声を披露

第 2 部は例年の講演とは趣向を変え、昭島市を拠点に活動する男声合唱団「多摩バンカラーズ」を招いたミニコンサートを開催しました。多摩バンカラーズには昭島稲門会の梅田会長も団員として名を連ねており、今回は梅田会長を含む総勢 5 名の方々が登壇。お馴染みの唱歌メドレーやグリークラブ愛唱歌「遥かな友に」など、美しい歌声を披露していただきました。

第 3 部は恒例の懇親会。近隣稲門会から参加していただいた皆さんも交え、校友同士の交流を深めました。



昭島稲門会の輪を広げよう。

あなたの身近な校友をご紹介ください！



特別企画

クリケットの聖地、昭島

➡ 7 ページへ

この人に聞く

お酒を控えて ゴルフで健康

佐藤 清(昭47 文)



昭島の生活は長いようですが?

立川の錦町で畳屋の長男、跡継ぎとして生まれました。大学3年の時に、立川から現在の中神町に移転しました。ですから昭島はもう50年近くになります。卒業後、昭島市役所に就職したから言う訳ではありませんが、住んでみると昭島は本当に暮らしやすいまちだなと思います。まち全体が河岸段丘の南斜面にあって日当たりが良く、大きな災害に見舞われることも殆どありません。水はご存知のとおり100%地下水でおいしいし、都心へも比較的便利。病院や高齢者施設も身近に多い。年を重ねるごとに実感しますね。

昭島はもう50年近くになります。卒業後、昭島市役所に就職したから言う訳ではありませんが、住んでみると昭島は本当に暮らしやすいまちだなと思います。まち全体が河岸段丘の南斜面にあって日当たりが良く、大きな災害に見舞われることも殆どありません。水はご存知のとおり100%地下水でおいしいし、都心へも比較的便利。病院や高齢者施設も身近に多い。年を重ねるごとに実感しますね。

市役所ではどんな仕事を?

最初は福祉事務所でケースワーク業務に、その後は地上げ屋みたいな用地買収の仕事を8年程やり、後は企画部門に長く関わりました。管理職としては秘書広報課長や企画部長などを経て、最後は副市長として一昨年3月で40年余の市役所人生を終えました。高度成長期から今日まで、昭島市の発展に関われたことは本当に幸せでした。

お疲れ様でした。ところで学生時代はどうでしたか?

父は自分の跡を継がせるつもりで大学進学には当初大反対でした。ましてや文学部など……。しかし我が家は何事にも母親が決定権を持っていて、最後は父も折れ納得してくれました。学生運動華やかかなりし時代で、キャンパスはロックアウトが続き、試験もレポートが中心でした。成績不良の私が卒業できたのはこのお陰に違いありません。好きな本を読みふけり、バイトに明け暮れました。国土地理院にいた叔父の斡旋で、水準測量の標尺持ちとして高知や帯広、また高山などに長期間、旅行がてら滞在できたのはいい思い出です。学生時代の財産は何と言っても生涯の友を得たことに尽きます。昨今では皆酒量が激減し舐める(?)程度になってしまいましたが、つい最近までは毎年秩父和銅鉱泉の定宿に酒を持ち込み、朝まで飲み、駄弁りを繰り返したものでした。

市役所にも早稲田の卒業生は多いのですか?

そうですね、10人程はいると思いますが、昔から市役所内では大学同窓同士の集まりは控えるという不文律がありました。もっとも私の身近は何故か慶応ばかりで、北川市長を筆頭に同輩の副市長や教育長も、また直属の秘書広報課長や、加えて身内でも弟が慶応で、何事につけ早稲田を意識させられました。しかし議会には稲門会メンバーの西野議員と杉崎議員がおり、随分心強い思いをさせていただきました。

奥さんとの出会いやご家族は?

いまだき笑われるかもしれませんが、高校時代の文通相手が現在のかみさんです。昭和40年当時は文通が流行っていて、高校の同級生から紹介されたのがきっかけです。彼女を大阪に訪ねて初めて会ったのは大学2年生の時だったと記憶していますが、妻の実家は経師屋で私のところが畳屋、お互い職人の子供でお似合いだと妙に安心したのを覚えています。結婚して一男一女に恵まれ孫も4人になりましたが、孫は皆女の子。弟にも孫が3人いますがこれも全て女の子で、両方の家族が揃うとそれは賑やかです。妻は言わば大阪のおばちゃん、先日も振り込め詐欺の相手をやり込め、「大阪のおばちゃんは絶対に騙されない」と改めて自信を深めたようです。

昨年病気をされたとか?

これまでいろいろな病気を経験しましたが、昨年はどうとう胆管から肝臓にがんが見つかりました。早く見つかることがまれて手遅れが多いそうですが、日頃の行いが良いせいにか幸いにも早期に発見され、きれいに摘出して貰うことができました。母親が奇しくも全く同じ手術をし、5年後生存率20%と言われましたが、



その後20年近く、92歳まで元気に過ごしました。同じDNAを持つ身としては、あと20年は元気な時間を貰えたと変に楽観しています。これからも趣味のゴルフを中心に、稲門会とも関わりながらまだまだ元気に人生を楽しみたいと思っています。皆さんお付き合いをよろしくお願いいたします。

その後20年近く、92歳まで元気に過ごしました。同じDNAを持つ身としては、あと20年は元気な時間を貰えたと変に楽観しています。これからも趣味のゴルフを中心に、稲門会とも関わりながらまだまだ元気に人生を楽しみたいと思っています。皆さんお付き合いをよろしくお願いいたします。

新任の役員紹介 よろしくお祈いします



副幹事長 小宮山 ^{まさむね}正前 さん

この度、昭島稲門会幹事団に加わった小宮山正前で。副幹事長を拝命いたしました。1975年理工卒です。微力ながら昭島稲門会発展のため、お手伝いをしたいと考えています。

社会や環境の変化に大きく取り残されないようにと、興味のあるテーマに関する講習会や、電機メーカーにて開発設計をしていたことから関連技術のオープン研究会などに参加するなどしています。また「高齢者」と呼ばれる年でもあり、読書や映画を見るなどの従来の趣味のみならず最近では、体力作りのため、「ウォーキング」や「スイミング」をしています。「ウォーキング」については、8000歩/日を目標に、なるべく歩くようにしています。

ボケ防止のため、脳が悦ぶ解く薬といわれる「数独」や、地域の皆さんとの交流も重要と考え市内のサークルに参加して、頭と指先を使い、かつ三ない（飲まない、吸わない、賭けない）をモットーにした「健康マーじゃん」などしています。

また家庭内融和のため「料理」、「買い出し」などもしています。料理に関しては、特に昼食、夕食は家にいる限り毎日作っています。家庭料理の域を出ませんが、栄養バランスを考えるようにしています。こんな人間ですが、どうぞよろしくお祈いします。

～ 新入会の会員のご紹介 ～

小山 貴士 平成27 理工 緑町
三浦 圭亮 平成26 教育 松原町
(敬称略)



幹事 岩田 三四郎 さん

今年度、昭島稲門会カラオケ会を担当させていただくことになりました。

昭和48年理工卒、昭和25年2月埼玉県東松山市生まれです。ゴルフ好きの方は、東松山カントリークラブと嵐山カントリークラブの真ん中あたり、ということでお分かりかと思います。

何より、歌謡曲が大好きで毎日テレビ番組かオーディオで歌を聴いております。伝統ある(?)昭島稲門会カラオケ会をさらに楽しい会にするよう工夫したいと思っておりますので宜しくお願いいたします。



幹事 富樫 純一 さん

新任幹事の富樫純一です。1988年社会科学部卒。昭島市には平成元年に転居してきましたので、今年で在住30年目になります。息子4人は全員独立し、現在は妻と二人暮らしです。5月に長男の娘が生まれる予定で、いよいよお爺さんになってしまいます。先日は三男がハワイで結婚式を挙げ、早稲田のリーガロイヤルホテルで披露宴を執り行いました。今回は時間の都合もあって正門と大隈講堂の間を通り過ぎただけでしたが、正門周辺には30年前と変わらない景色もあり、懐かしさに心が癒やされました。昭島稲門会の中ではまだまだ若輩者ですが、よろしくお祈いします。

☆☆サークル活動☆☆

ハイキング

野火止用水上流部散策



猛暑の続いた夏も収まり、肌寒さも感じられるようになった11月25日の昼過ぎ、拝島駅に集まった9名の会員は西武拝島線で玉川上水駅に降り立ちました。駅の南側を流れる玉川上水を下流に向かって少し歩くと小平監視所があり、ここで埼玉県志木市まで全長24kmを流れる野火止用水が分岐します。

監視所では昭島市から取水された多摩川の水が流れ込んでいるのが見られました。

東大和市駅のそばの都薬用植物園に立ち寄り、西武線のガードを北へと潜ると住宅街の道で道路下を流れます。都市開発が進んだため下流に向かうにつれて地中を流れる部分もかなり多いのです。コンクリートに三面を固められた小川の流れが野火止緑地に入ると、雑木林に囲まれた昔の武蔵野の面影を色濃くとどめた風景に引き込まれました。

緑地の尽きたところから用水と別れ、小平市の街中を通って小川駅に到着、西武線に乗って拝島駅に戻り、居酒屋庄屋で慰労会となりました。

懇親会だけに出席した会員も交えて、総勢10名の賑



東京都薬用植物園

やかな宴となりました。(菅野記)

カラオケ

上手に歌える秘訣は？

1. 自分の声に合わせて、カラオケ音楽を調整してみよう。

人の声はみんな異なりますが、音域も異なります。最初のスタンダードな音を“#”か“b”にすることにより驚くほど歌いやすい曲に変わります。またテンポも変えることができます。イマイチだった女性歌手の曲も歌いやすくなります。プロの歌手は、自分に合わせて曲をつくっています。

2. カラオケには2種類あります。

DAMとJOYSOUNDがあります。映像と音楽が異なりますので、今日の音楽はちょっと違うなあと、感じた場合はこれによるのかもしれない。

それぞれ20万曲以上入っています。

毎月のカラオケ会は、

現在最新機種のJOYSOUND MAX2を設置した部屋を特に使っています。違いを感じてカラオケを楽しんで下さい。(岩田記)



ゴルフ

平成29年秋のコンペ開催

10月10日は晴れの特異日といわれていますが、この日大月の花咲CCで開催されたコンペ当日も雲ひとつ無い好天に恵られました。



今回は2組8人と人数的にはちょっと寂しいコンペでしたが、奥様方も加わり華やかになりました。競技は新ペリア方式でおこなわれ、今回は内藤さんがグロス97、ネット74で優勝されました。上限なしの新ペリア方式ですから、誰にでも優勝の可能性がありま

す。ぜひ初心者の方も参加してみたいか。スコアはボール任せ、順位は運任せで、ただただ無心にボールを追いかけて、またプレーの後、昭島に帰って翠鳳楼でワイワイガヤガヤ反省会、楽しい一日を過ごすことができました。(山中記)



映画鑑賞会

/fantasy/dream/action/comedy/SF/etc,

B級作品も含めてその時々話題作を見る集いですので、“鑑賞会”と称するのはおこがましいので改名する予定です。

場所は殆どムービック昭島です。

終映後は感想など語り合いながら、お茶(お酒)会も楽しんでおります。お気軽に参加を。



第10回は10月に“関ヶ原”。

司馬遼太郎の同名の小説を、岡田准一の石田三成、役所広司の徳川

家康のキャストで映画化。

映画の出だしは原作と同じく、まだ寺の小僧であった石田三成と秀吉の出会いの場面、茶を所望した秀吉に湯の量と温度を変えてもてなしたという有名なお話から。これはかなり原作に忠実な脚本かな、と思っていたら、原作には書かれていなかった女忍者が登場、有村架純が演じていました。

天下取りを巡る家康と光成を軸とした東西両陣営の権謀術策、入り組んだ人間模様を描いた長編小説の映像化で2時間半近くの長尺ものでした。さすがに終盤はお尻が痛くなりモソモソ姿勢を変えました。

登場人物の出身地の言葉を使っているセリフが多用されていましたが、尾張弁はまだしも薩摩弁は字幕が欲しいくらい解りにくかったのです。でも臨場感はたっぷりでした。(平田記)

第11回は、12月にスター・ウォーズ/最後のジェダイ。30年以上映画館に行った覚えがない。久しぶりに足を運んでみたら一つの建物の中にシアターが10カ所以上もありビックリする。これがシネマ・コンプレックスといわれる設備だ。

スター・ウォーズ最新作は戦争シーンから始まる。映画館ならではの迫力である。

スター・ウォーズはテレビで初回作(エピソード4)を観ただけであるのでストーリーが多少つかみにくかった。話はルーク・スカイウォーカー(最後のジェダイ)が年を経て、断崖にある隠れ家のようなところ



にいる。レイ(若い女性のジェダイ)がルーク・スカイウォーカーに会い覚醒する。ファースト・オーダーとレジスタンスの宇宙でのスピード感のある戦闘シーンは圧巻。最後には瀕死のレイア(最後のジェダイ)が救出される。女性は「強し」である。

BB-8も大活躍し、かわいい。

懇親会では「次作もありと思う」との意見がありました。お誘いいただきありがとうございました。

映画はやっぱりいい。(田島記)

☆☆活動レポート☆☆

新春顔合わせ



2月10日の午後、東中神駅南口の翠鳳楼で18名が円卓を囲みました。中華料理に紹興酒、ビールを楽しみながら、意外な趣味の披露や、ユーモアたっぷりの近況報告などで、アツという間に2時間が過ぎました。締めは山中幹事長のリードで“いざ声揃えて空もとどろに(屋内ですが)”校歌の斉唱でした。(平田記)

東京三多摩支部大会



当会出席者と記念写真。左から三人目：鎌田総長

西東京、小平両稲門会の主管で11月12日に大隈講堂で総会が開催されました。鎌田総長を来賓にお迎えし、各稲門会から多くの校友が参集。当会からも6名が参加しました。式典、懇親会に先立って、右上のポスターの映画“ラストゲーム 最後の早慶戦”が上映

されました。太平洋戦争の戦局の悪化に伴って六大学野球も廃止され、学生の出陣前に行われた早慶戦が実現するまでの実話で、早慶戦の長い伝統の重さを感じさせられました。来年は当会が三多摩支部大会の主管となります。多く

の会員のみなさまに参加いただきたいと思います。(平田記)



ラグビー早明戦

関東大学ラグビー対抗戦グループの早明戦が行われた昨年12月3日、昭島稲門会有志8人は上位進出をめざす早稲田を応援するため勇んで秩父宮ラグビー場へ。当日は気温の上らない肌寒い一日でしたが、山中幹事長手配の座席は午後の柔らかな日差しが当たるバックスタンド。寒さ知らずの観戦となりました。スタジアムはさすがに伝統の一戦とあって超満員。早明お互いの応援も大いに盛り上がるなか、試合は序盤こそ早稲田ペースで進みましたが、明治のインターセプトなどもあり、前半で7点のリードを許してしまいました。後半も序盤は好調で、いま一步で逆転というところまで追いつめる場面もありましたが、後日の大学選手権で決勝まで進んだ明治の粘りを崩せず、最後は19対29で明治の軍門に下りました。

う～ん、残念無念!

昭島に帰ってからはお決まりの翠鳳楼で反省会(?)。少し悔しさが残る中にも楽しい一日でした。(佐藤記)



エッ？ 昭島が聖地？

クリケット学生選手権で早稲田大学チームが快挙

クリケットの聖地 昭島市の昭和公園陸上競技場で行われた全日本学生クリケット選手権大会で早稲田大学チームが女子は優勝、男子は準優勝の快挙を達成しました。

昭島がクリケットの聖地？という疑問の前に、そもそも皆さんはクリケットというスポーツをご存知ですか？

「知っているとも。馬に乗ってボールを打つやつでしょ？」「それはポロです」

「じゃあ、ネットのついたラケットで相手のゴールに…」「それはラクロス」

「分かった。先の曲がったスティックで相手ゴールにシュート！」「それはホッケーです！」

クリケットは日本ではまだまだ知る人の少ない競技ですが、世界的にはサッカーに次ぐ競技人口を誇ります。イギリスが発祥で、オーストラリアやインド、パキスタンなど英連邦諸国では特に人気があり、トップ選手になると年収30億円とも言われます。

昭島市では、クリケットが持つ文化やわが国における将来性に着目し、4年前に日本クリケット協会と「クリケットのまちづくり協定」を締結しました。以来、学校の授業やクラブ活動にクリケットを取り入れ、また毎年オーストラリアから大学のトップ選手を指導者として迎えるなど、子どもたちへの普及指導にも力を注いでいます。昨年には市民や市内企業による「クリケットサポータークラブ」も設立されました。昨今、

栃木県佐野市が「クリケットのまち」として売り出し中ですが、昭島市も都心に近いという立地を生かして、名実ともに「クリケットの聖地」になろうと頑張っています。

クリケットの試合は主に市の陸上競技場で行われていますが、「チャンピオンズウィケット」と呼ばれる全日本学生選手権大会も毎年ここで開催されます。昨年9月の大会では、早稲田大学チームが女子優勝、男子準優勝という輝かしい成績を収めました。

今年大会に向け、早稲田大学チームの岩崎幹事長は「週3日練習し、夏の学生選手権に挑みます。少人数ながら今年度も日本一を目指します」と意気込みを語っています。

9月の大会には会員の皆さんでぜひ陸上競技場に応援に行きましょう。(取材 佐藤/富樫)



大活躍の早稲田大学チーム ワイヴァーンズクリケットクラブ

「ワイヴァーンズクリケットクラブは、1990年創設の早稲田大学公認サークルです。2011年から男子日本一5連覇、2016年には新人戦男女アベック優勝、2017年は女子日本一などの戦績を誇ります」(幹事長 岩崎純也さん・文構2年)

「目標は、4年ぶりの学生選手権優勝」
(男子キャプテン 池田孝太さん・商2年)

「2年連続優勝、男女アベック優勝という夢を叶えるために、高い意識を持って練習に取り組んでいます」(女子キャプテン 岩橋妃咲さん・法政大2年)

お知らせ・予告

毎月最終日曜日はカラオケの日

昭島駅北口の“まねきねこ”で毎月最終日曜日に集まっています。本番は10時～12時、その前に9時からの練習もできます。料金は700円くらい。お菓子や飲み物も自由に持込みできます。



(連絡先：岩田 541-8630)

5月15日(火) ゴルフコンペ

大月の花咲カントリーで。ウイークデーは8000円台で回れます。車乗り合わせで3組を予定。ご夫人の参加も大歓迎。山岳コースですがフェアウェイも広く存分に飛ばすことができます。新緑を胸いっぱい吸い英気を養いましょう。(連絡先：山中 090-9953-7404)



映画鑑賞会

モリタウンのMOVIX 昭島で不定期に開催。

Eメールでご案内。昭島稲門会へメールアドレスが未登録の方は、下記へアドレスを送って下さればご案内を差し上げます。(連絡先：平田 iiko_daihyo@hotmail.co.jp)



4月10日(火) 高尾山ハイキング

今回は人気のある高尾山への花見登山としました。休日は超込み合いますので平日4月10日(火)に設定しました。脚力に応じてケーブルカーの使用は選択肢とし、集合場所で落ち合う方法にて実施します。会員の皆さまには実施要領をメールにてご案内致します。(連絡先：梅田 080-8157-0492)



— 編集後記 —

12月9日に羽村市コミュニティセンターで開催された「早稲田大学ハイソサエティ・オーケストラ Xmas Jazz コンサート in Hamura」(主催：羽村稲門会、共催：青梅稲門会・福生稲門会・あきる野稲門会)を鑑賞してきました。“ハイソ”は、ジャズ界でも広く名の知れた学生ビッグバンドです。今回は現役学生10名編成によるクリスマス・ジャズの名曲を演奏。



多くの校友の皆さん、羽村市民の皆さんとともに楽しいひと時を過ごすことができました。(富樫)



漫画の作者は早大漫研 OB

発行：早稲田大学校友会東京三多摩支部 昭島稲門会

会長：梅田 正宏 ☎541-6008

〒196-0031 福島町2-17-1

Umeda-masahiro@luck.ocn.ne.jp

幹事長：山中 皓博 ☎544-1933

〒196-0024 宮沢町2-14-39

Yamanaka-akihiro@nifty.com